

# 佐保短大 卒業式 胸を張り新たな一歩

奈良市鹿野園町の奈良佐保短期大学（池内ますみ学長）で19日、2023年度卒業式が行われた。新型コロナウイルス禍のため卒業生の家族も出席するのは4年ぶり。生活未来科と地域こども学科の卒業生計102人が新たな一歩を踏み出した。

池内学長はコロナ禍を経て4年ぶりに開催した学園祭や目標に向かって真摯（しん）に学ぶ学生たちの姿に感動したことを振り返り、「卒業証書はなりたい自分像を目指して努力した

成果。社会に出てからも、人の優しさに気付き応えられる豊かさを大切にしてほしい。地域社会の一員として

の活躍を期待している」とエールを送った。卒業生を代表して生活未来科の重田麻衣さんが「先生と学生の距離の近さで実習にも安心して取り組みました」と学生生活振り返り、「先生方の教えを忘れずさらに精進し、社会に貢献できるよう前を向いて進む」と答辞を述べた。



温かい拍手で送り出される卒業生。19日、奈良市鹿野園町の奈良佐保短大

写真をもっと  
奈良新聞デジタル